

風況解析と風車運用管理支援技術

風を掴み、風を読み、風を見るシステムで事業者を支援

山間部の複雑地形における風力発電所においては、風車の配置計画(新設サイト)や運用管理(既設サイト)を行う際、地形性乱流に起因した風荷重による疲労蓄積を回避し、風車機器のトラブルを低減させ、風車の稼働率を向上させることが重要となります。

このため非定常・非線形モデル風況シミュレータRIAM-COMPACT(リアムコンパクト)を用いた風況シミュレーションにより地形性乱流によるトラブルに対する危険度の判定を行い、最適配置計画による風車建設や健全な運用管理(運転・保守)の支援を行います。

